

## 保護者・地域の皆さんと「共に」

副校長 毛利亜紀

11月下旬から12月の初旬にかけて～地域を大切に・地域に貢献しよう～を合い言葉に清掃ボランティアを実施しました。今年度もコロナウィルス感染症対策のため、各自治体の判断による開催でしたが、合計で68名もの生徒が申し込み、清掃活動に参加しました。生徒会役員の皆さんが、参加申し込みの少なかった地域への呼びかけやポスターをつくるなど、自分たちでアイデアを出し合って活動していました。その主体的な姿勢から、今後の生徒会の活躍に期待が高まり頼もしい限りでした。生徒会主催の清掃の日は小雨の降る中でしたが、約30袋の落ち葉を集め、生徒からも「きれいになると気持ちがいいね。」と笑顔が溢れていました。また、青柳中央会、西の会からも「多くの生徒さんが参加してくれてとてもきれいになりました。」と報告がありました。地域との関わりを通じて、自分たちの住む地域を大切に思う良い取り組みができました。

さて、12月1日（木）から、黒田校長と〇〇先生と私の3人で3年生の面接練習を行っています。入試で面接試験のある生徒の皆さんにとっては練習として、面接試験のない生徒の皆さんにとっては就職する際に経験するであろう面接試験に向けて行っています。疑似体験を通じ、各自のこれまでやこれから、あるいは世の中の様々なことに対する考えなどを整理し、それを適切に表現できるとともに、面接において必要な礼法や話し方、態度などを身に付けることが目的です。

落ち着いて応答できる人もいれば、強い緊張からうまく話せない人もいます。また、思うようにできなかった自分を不甲斐ないと言って涙を流す人もいます。人により様々です。しかし、全員に共通しているものがあります。それは一所懸命さです。そして、一人一人の前に広がる限りない未来を実感しようとしていることです。私は、3年生の真剣な表情に、そして皆さんが語る未来に、強く心を打たれます。すると「頑張れ！」という言葉が自然と出てきます。もちろんその「頑張れ！」は、面接試験に対してだけではありません。皆さんがこれから長い年月をかけて歩む一人一人の人生に対してです。生徒の皆さんが生きる未来は、予測困難な、あるいは不透明な時代とよく言われます。先が見通せないのです。だからこそ、我々大人は大切な我が子を、我が生徒を、そんな中においても、自ら判断し確実に一步一步を踏み出していけるように、地域・保護者・学校が三位一体となって育てていかなければなりません。

12月初旬には三者面談を行いました。お子様について十分理解を深め合えたでしょうか。学校や家庭など、場面によって見せる様子に違いがあるのは当然です。しかし、どの姿もお子様自身なのだと、ありのままを受け止め、保護者・地域の皆さんと共に、一人一人の「生きる力」を育てていきたいと願っています。当然、学校教育も時代や生徒の実態に合わせて形を変えなければならぬところもあると思います。現在、第2回目の学校評価アンケートを実施しています。12月16日（金）までとなっております。まだ間に合いますので、本校の教育をよりよくするための建設的な評価や意見をいただければ幸いです。

今年も残すところあと半月。年末年始を控え、家族で過ごす時間が増えるかと思えます。お子様の生きる未来について、家族で語り合ってみてはいかがでしょうか。少し早いですが、よい年をお迎えください。また、2学期の教育活動への御協力ありがとうございました。

● 学校のこの時間は…

1月24日、サッカーワールドカップカタール大会組織委員会が、開幕戦と日本代表の初戦となったドイツ戦で観客席を清掃した日本代表のサポーターを表彰しました。表彰された方は「当たり前のことをして賞をもらえるのは不思議な気分。日本の文化なので世界に広めたい」と話しています。

当たり前のこと…、日本の文化…、世界に広めたい…

国立二中では、通常6校時終了後の15:20から15:45までを学活・清掃の時間としています。日本では、清掃の時間に生徒たちが清掃する学校が多くあります。ほうきで床を掃いたり、机を水拭きしたりしてきたことで、自分たちが使った場所は自分たちできれいにするということが「当たり前のこと」として身に付いてきたのではないのでしょうか。

海外では清掃専門の業者などが教室なども含め全てを清掃する学校が多く、日本のような学校は少ないことから、日本の生徒たちによる学校清掃は「日本の文化」の一つとも言えます。

ところで、学校のこの時間は「使った場所をきれいにする」ためだけの時間でしょうか。清掃活動は分担して集団（チーム）で行います。集団の一員としての自覚を高め、責任感を育成するとともに、生徒相互のふれあいを深めていくことになり、基本的な人格形成を学ぶことにつながります。こうした日本の取り組みを見て、海外の学校で清掃の時間が導入される事例が増えています。当たり前に行ってきた日本の文化の一つとも言える生徒たちによる学校清掃を「世界中に広めていきたい」ものです。



● 地域の一員として



青柳中央会・いこいの広場



西の会・国立二小校庭



西の会・国立八小周辺

今年度の「ごみ0の日」の地域清掃は、各自治会により実施日が異なつての実施でした。日程の関係で生徒が参加した地域は、国立二中の他2地域でしたが、延べ68名の応募がありました。

青柳中央会主催の「いこいの広場」の地域清掃、西の会主催の国立二小校庭と国立八小周辺の地域清掃と二中周辺の3カ所に分かれて参加しました。「地域の一員」として地域の方と木の葉を掃き集める姿が見られました。参加した生徒の皆さん、ありがとうございました。このような貴重な機会を提供して下さった自治会の皆様、ありがとうございました。



生徒会・本校校庭

● 表彰

令和4年度全国納税貯蓄組合連合会及び国税庁主催「中学生の『税についての作文』」  
 国立市長賞

12月の予定	
15(木)	入試相談日 3年模擬トレ①～⑤ SC相談日
16(金)	避難訓練 かがやき授業終
18(日)	3年スピーキングテスト予備日
19(月)	一斉委員会 3年学習指導要領予備調査⑤⑥
20(火)	中央委員会 二中STEP (15:00～16:30)
21(水)	SC相談日 二中STEP (15:00～16:30)
22(木)	給食終 大掃除 SC相談日
23(金)	終業式 安全指導
26(月)	冬季休業日始

1月の予定	
6(金)	冬季休業日終
9(月)	成人の日
10(火)	始業式 安全指導 冬休み明けテスト
11(水)	SC相談日
12(木)	給食始 1年自然体験教室保護者会 SC相談日
13(金)	一斉委員会
14(土)	土曜授業①② 新入生保護者説明会 10:45～ (10:05から体育館にて、授業紹介ビデオ上映予定)